

戦時下の人々

戦争(戦場)の長期化・拡大は、
国民や植民地、占領地の人々の生活に
大きな影響をあたえたことを
説明できるようにしよう。

陸海軍兵力の増加の影響を考えよう

日本の陸海軍の兵力

年度	兵力
1931	31万人
1933	44万人
1935	56万人
1937	60万人
1939	162万人
1941	241万人
1943	381万人
1945	719万人

満州事変 1931

盧溝橋事件 1937.7.7

日中戦争はじまる

フランス領インドシナを占領 1941.7

太平洋戦争はじまる 1941.12.8

資料出所：東洋経済新報社編『昭和
戦時体制の下の日本』
『わたしたちの中学社会』日本書
館新社、教科書2011年p186より

破壊された民家（南京）



タイでは住民と捕虜まで働かされた



隣組が配給制度を支えた



隣組食料配給所

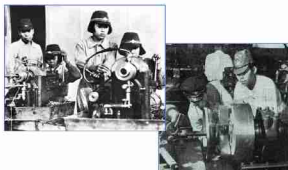
小学生も軍事教練を受ける



お寺の鐘まで供出した



中学生も工場で兵器を生産した



小学生も農業に動員された



昭和19年立花国民学校高等科2年生の増産挺身隊 (阿合勇雄氏提供)
(『尾崎市史 第3巻』p. 685)

学校の運動場は畑になった



昭和19年立花国民学校児童と収穫されたカボチャ (阿合勇雄氏提供)
(『尾崎市史 第3巻』尾崎市役所 1970年 p. 693より)

大学生も戦場へ(学徒出陣)



彼岸花も食べた



	国名	軍人(人)	民間人(人)
連合 国側	アメリカ	292131	6000
	イギリス	264443	92673
	フランス	213324	350000
	ソ連	11000000	7000000
	中華民国	1310224	不明
	ポーランド	123178	5675000
枢軸 国側	ドイツ	3500000	780000
	イタリア	242232	152941
	日本	2300000	800000

8 第二次世界大戦でのおもな国の死者数